

■議事録■

令和8年度第1回延岡市地域公共交通活性化協議会

□日 時：令和8年6月1日（月）15：00～16：00

□場 所：延岡市役所7階 議会大会議室

□参加者：別添のとおり

□議事の内容

報告事項1：まちなか循環バスの小学生無料化実施について

報告事項2：市道改良工事に伴う中央まちなか循環バスの迂回運行の再延長について

報告事項3：乗合タクシー等の祝日・年末年始運休について

協議事項1：令和7年度決算について

協議事項2：令和8年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る
地域公共交通計画の変更認定申請について

協議事項3：令和8年度予算について

協議事項4：令和9年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る
地域公共交通計画の認定申請について

協議事項5：延岡市福祉有償運送分科会運営指針の変更について

懇談事項：令和8年度に実施を予定している取組について

□結 果

協議事項1～5について承認

□協議録

○報告事項1：まちなか循環バスの小学生無料化実施について

【事務局】

- ・例年実施している小学生無料化を今年度も実施する。

○報告事項2：市道改良工事に伴う中央まちなか循環バスの迂回運行の再延長について

【事務局】

- ・市道工事期間が一部再延長されたことから、第2工区について迂回運行を7月31日まで延長する。
- ・地域への周知にはおしらせ文書の回覧、停留所への掲示等を予定。

○報告事項3：乗合タクシー等の祝日・年末年始運休について

【事務局】

- ・乗合タクシーについて、10月以降は祝日・年末年始を運休とする運用に統一する。
- ・地域への周知には停留所・車内での掲示を行うとともに、市のホームページに掲載する。

○協議事項1：令和7年度決算について

【事務局】

- ・資料に基づき説明。

【監査委員】

- ・令和7年度決算について、すべて適正に処理されていることを報告。

<質疑なし>

【会長】

- ・協議事項1について、承認いただけるか。

<承認>

○協議事項2：令和8年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る
地域公共交通計画の変更認定申請について

【事務局】

- ・地域内フィーダー系統を運行する車両を購入するにあたり、国庫補助金を活用するため、地域公共交通計画について必要な変更を行う。
- ・車両購入費用は全額市が負担する。

【会長】

- ・国庫補助額はいくらになるのか。

【事務局】

- ・対象経費の1／2の額で、1,863千円を見込んでいる。

【会長】

- ・協議事項2について、承認いただけるか。

<承認>

○協議事項3：令和8年度予算について

【事務局】

- ・フィーダー系統確保維持事業に係る国庫補助金の見込額を歳入および歳出に計上している。
- ・補助金額には車両購入に係る補助金額を含む。

<質疑なし>

【会長】

- ・協議事項3について、承認いただけるか。

<承認>

○協議事項4：令和9年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る
地域公共交通計画の認定申請について

【事務局】

- ・令和9年度フィーダー系統確保維持事業に係る認定申請の概要を説明。
- ・利用者数の目標値は令和7年度程度を見込んでいる。

【会長】

- ・運行系統 12 の利用者数が増えているのは、路線バス川口線の廃止によるものか。

【事務局】

- ・その通りである。

【会長】

- ・協議事項 4 について、承認いただけるか。

<承認>

○協議事項 5：延岡市福祉有償運送分科会運営指針の変更について

【事務局】

- ・令和 8 年度より「延岡市地域公共交通会議」を「延岡市地域公共交通活性化協議会」に統合したことから、「延岡市福祉有償運送分科会」について、同協議会の分科会として位置付けるため運営指針の変更を行う。

【会長】

- ・協議事項 5 について、承認いただけるか。

<承認>

○懇談事項：令和 8 年度に実施を予定している取組について

【事務局】

- ・今年度予定している実証運行等の概要について資料に基づき説明。

【委員 A】

- ・地図上の交通空白が、本当に乗る人がいる空白なのかということは見極めていただきたい。
- ・新たな路線を求める人が本当に乗るのかどうか、バス・タクシー会社共に運転士が不足している状況もきちんと見たうえで導入は判断してほしい。
- ・AI オンデマンドは向き不向きがあるので、タクシーとの共存に配慮しながら検討してほしい。

【事務局】

- ・これまで交通空白対策を行うにあたっては、必ず地域での座談会を行い、実証運行の結果を踏まえて本格運行の判断を行ってきた。
- ・AI オンデマンドについては、導入している北浦町で乗合率が低いという課題があることから、この検証を行いながら北方町でどのような交通モードが適切なのか判断していく必要があると考えている。

【委員 A】

- ・いきなり AI オンデマンドか定時定路線か、という 2 択だけでなく、組み合わせることも含め可能性を検討してほしい。
- ・この会議の中で方財町の互助輸送について何度か協議をしてきているが、その後の経過について状況などを知りたい。

【事務局】

- ・現在は「方財舩い会」という団体が互助輸送の活動を行っている。
- ・輸送を担うドライバーの年齢について、この会議の中でも持続可能性について指摘を受けたところ。今後どのような形が望ましいか検討していく予定。

【委員 A】

- ・他県では遠征の自家用バスで大きな事故が発生しており、これまで以上に輸送の安全が問われてくる。
- ・このような会議の中でも定期的に報告いただきたい。

【会長】

- ・本日の協議事項について、内容に軽微な修正等があった場合は事務局に一任する形で修正を調整させていただきたい。

延岡市地域公共交通活性化協議会 終了